

SVOCF

第17回院内集会

【議事内容】

- 1) 講演「福島原発行動隊と老人文化」
- 2) 原発ウォッチャー報告
- 3) 活動報告(4月-5月)
- 4) 「米国・ワイデン議員との面談について」
- 5) その他

2012.6.7.

公益社団法人 **福島原発行動隊**
Skilled Veterans Corps for Fukushima

福島原発行動隊と 新しい老人文化

2012.6.7.

公益社団法人 **福島原発行動隊**
Skilled Veterans Corps for Fukushima

福島原発行動隊の存在を

文化運動

としても位置づける

- 火災が起きた時に、まずなすべきことは？
消火か、火元の糾弾か？
- 原点としての「決死隊」
- なぜ「シニア部隊」なのか？
- なぜ行動隊は、未だに現場作業につけないのか？
- 行動隊に参集する人びとの動機
- 行動隊は待機する
- 福島原発行動隊と日本の精神風土
- 長期にわたる原発危機の中で、シニア行動隊は文化になりうるか？
- 行動隊の歴史的意義。その発信力をいかに生かすか？

行動隊の存在の 特殊性

文化運動としての
可能性

**退役技術者・技能者・研究者を
中心とするボランティア団体**

**原発事故の収束作業に当たる
若い世代の放射線被曝を軽減**

**高齢者が、長年培った経験と
能力を活用し、現場で行動**

火元はもとより
町内こぞって
消火に当たる
のが先決！

**消火作業は
実用本位に進める
仕事に当たる者には
白も黒もない**

脱原発論者も 原発維持論者

**多様な構成員を
結びつける唯一の絆が
原発収束
という大目的**

“元技術屋”による

「決死隊」

「決死」

Suicide corps (自殺部隊)

敢死隊

**超法規的措置として
決死隊を投入する
「政治的決断」**

**60歳以上が
現場に行けばよい
私はその覚悟でやる**

**ある程度世代の
高い人の方が
相対的には
影響が少ない**

自己犠牲？
捨身？
グスコープドリ？
特攻隊？
人柱？

**行動隊の中核は、
多彩な知識と
豊富な経験を有する
技術者・技能者・研究者**

最大限の安全措置

必要とあれば
命を賭して
現場におもむく

**高齢者は
放射線被曝の害が
相対的に少ない**

老人が肩代わり きわめて 合理的な発想

合理性

棄老

村落が 生き残るための 「合理的」な方策

強圧的な空気

**個々人の理性と
自由意志**

自己犠牲

カミカゼ

打算的相互性の倫理

非打算的相互性の倫理

非打算的献身・貢献の倫理

有効であること

自発的であること

利益を顧みないこと

自己犠牲的 奉仕

**確実な死を
前提とする戦術は
兵の邪道**

**死を前提とした奉仕と
死をも覚悟した奉仕とは
まったくちがう**

自己犠牲的 奉仕

**可能なかぎり
最高度の安全措置を
講じたうえで
仕事をする**

**徹頭徹尾
本人の
主体的な意志**

**原発事故収束に
自発的に参加する
国民意識の涵養
を図る事業**

ボランティニアは ひとつの文化

ボランティアの 条件・基本要素は

自発性 無償性
利他性 先駆性

老人にしかできない ボランティア の可能性

老人文化から 新たな発信

保護すべき対象

頼りにする対象

**必要になれば
助力をお願いすること
もありうるが、いまのと
ころ充分に足りている**

旧来の 老人観の打破

老人にしか
やれないこと
若者がやっては
いけないこと

先進世代が 後進世代の 肩代わり

ありうべき
事故にそなえて
事前に**結成**
されていたら・・・

**福島原発行動隊には
壮大な展望が
開かれている**

**知恵と力を
結集して
文化運動を!**

原発ウォッチャー報告

2012年5月

2012.6.7.

公益社団法人 **福島原発行動隊**
Skilled Veterans Corps for Fukushima

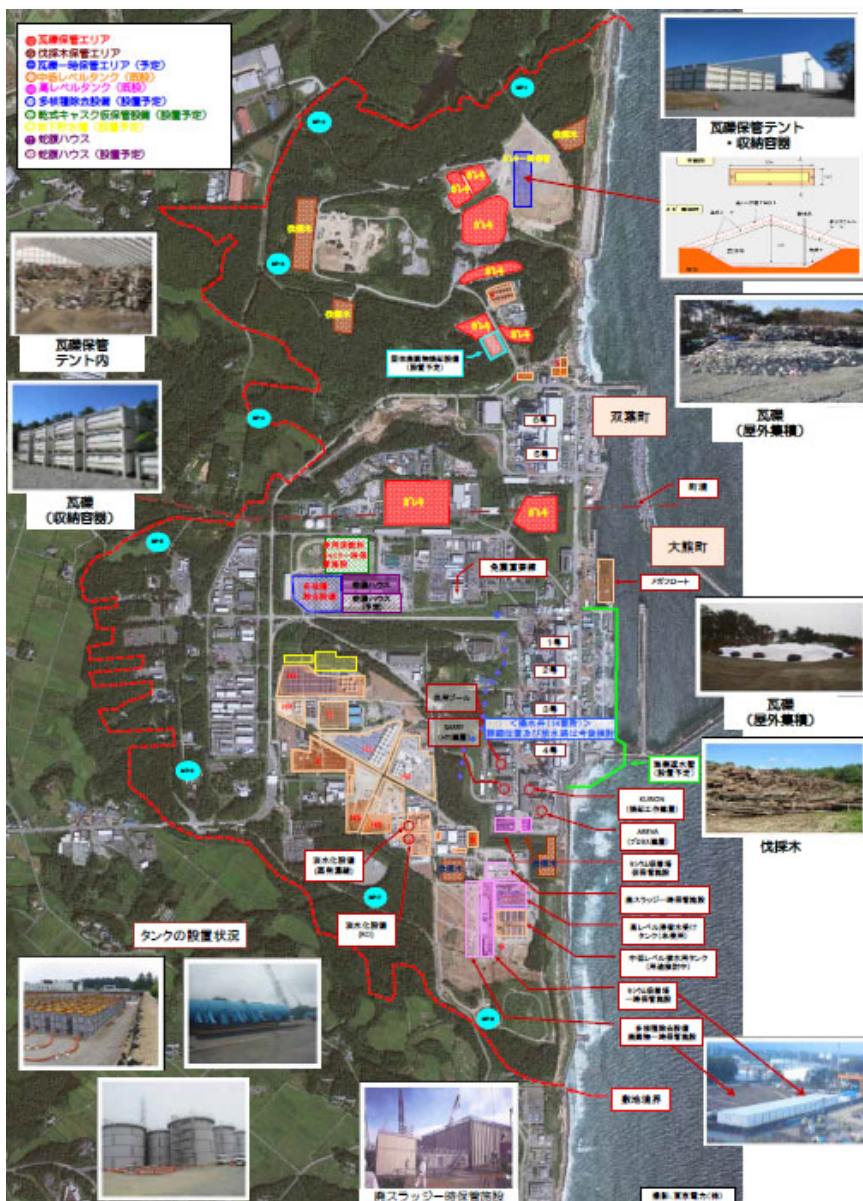
1. 放射線量低減計画

- 1) 放射性廃棄物管理、および敷地境界における放射線量低減に向けた計画
- 1) 放射性物質の海洋汚染拡大防止に向けた計画
- 2) 敷地内の除染計画

2. 作業員の環境改善計画

- 1) 作業安全の確保
- 2) 放射線管理
- 3) 健康管理

※ 廃止措置等に向けた中長期ロードマップの内容が膨大なので、今後は毎月テーマを絞って報告する



1. 放射性廃棄物管理

- (1) 固体廃棄物管理
- (2) 気体廃棄物管理
- (3) 液体廃棄物管理
- (4) 敷地境界の線量低減
- (5) 環境モニタリング

2. 海洋汚染拡大防止

- (1) 漏えい時汚染低減
- (2) 港湾内放射性物質濃度の低減

3. 敷地内除染

- (1) 常時執務場所
- (2) 常時作業場所
- (3) 作業場所およびアクセス
- (4) 除染技術適用性試験

(1) 固体廃棄物管理

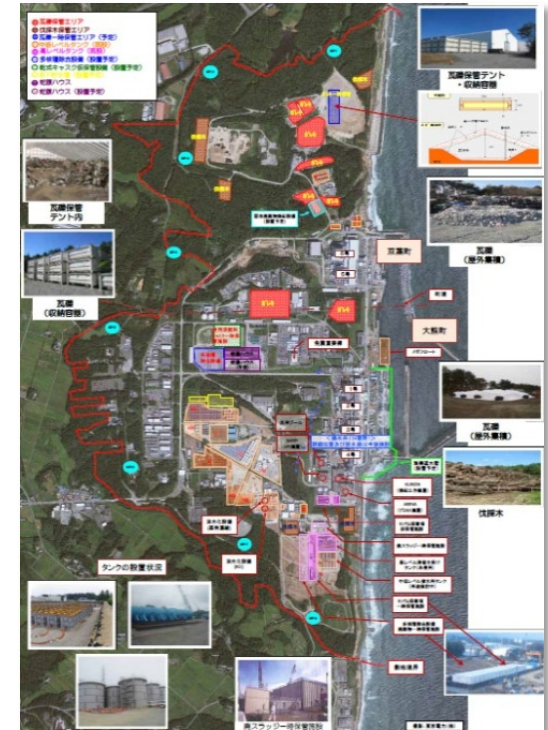
* 廃棄物を放射線量の高低に応じて保管する

- 高放射線量の廃棄物は固体廃棄物貯蔵庫を復旧して保管
- がれき等は放射線量に応じて、収納容器、蛇腹ハウス、テント、屋外ビニールシートにそれぞれ保管
- 集積場所にビニールシートをかぶせる
- 底部を遮水シートで覆った一時保管場所を新設中
- がれき等のサンプリング法、減容試験研究を実施中

(2) 気体廃棄物管理

* 格納容器ガス管理システムの設置、運用

- 1号炉は建屋と格納容器から、2・3・4号炉は格納容器からフィルタを介して排気中
- 各炉の排気中の放射線量を常時モニタする



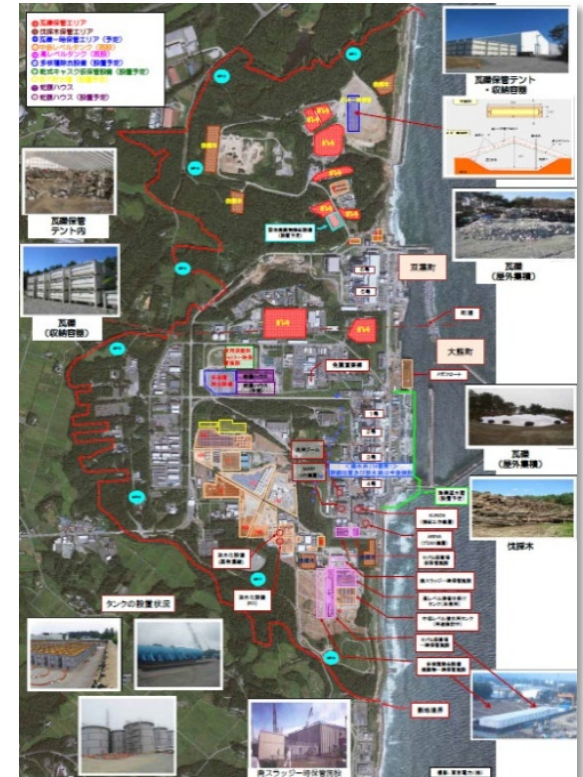
(1) 汚染水漏えい時における海洋汚染拡大リスクの低減

* 取水路前面エリアの海底土を固化土により被覆する

- 1～4号機前面は2そう被覆完了
- 5・6号機前面は6月末完了予定
- 遮水壁を2014年度中に設置する計画

(2) 港湾内海水中の放射性物質濃度の低減

- * 港湾内にゼオライト吊り下げは効果少
- * 海底土被覆完了後に浄化装置の運転を再開する予定



- 作業員の被ばく量の低減、作業性の向上、汚染拡大防止を目的
- 多くの作業員滞在するエリアを優先
- 滞在時間や空間線量率に応じた除染を実施
 - 1) 常時立ち入る場所(免震重要棟)およびアクセスエリア(免震重要棟の滞在線量と正門～免震重要棟の移動線量合計が3mSv/3ヵ月未満を目標)
 - 2) 常時立ち入る作業場所(正門)(正門警備員の年間滞在時間を考慮し20mSv/年未満)
 - 3) 作業時立ち入る作業場所およびアクセスエリア(合理的な範囲で段階的に引き下げる)
 - 4) 敷地内の除染適用技術の適用性試験を4月中頃開始。この結果に基づき、6月後半より本格除染を実施予定



1) 作業安全の確保

(1) 重要免震棟の非管理区域化

- 屋上除染、床・壁面に鉛設置等の線量低減策を継続実施中

(2) 熱中症予防対策の検討、実施

- WBGT値(暑さ指数)の電光表示パネル設置
- WBGT値により作業時間、休憩の頻度・時間、作業強度を変更
- 7/8月の14～17時の炎天下作業を原則禁止
- 適度な休憩の付与と休憩時の水分・塩分摂取を徹底
- 身体を冷却する機能を有する作業着(クールベスト等)を着用
- チェックシートを用いた作業員の体調管理

(3) 防護装備の軽減化

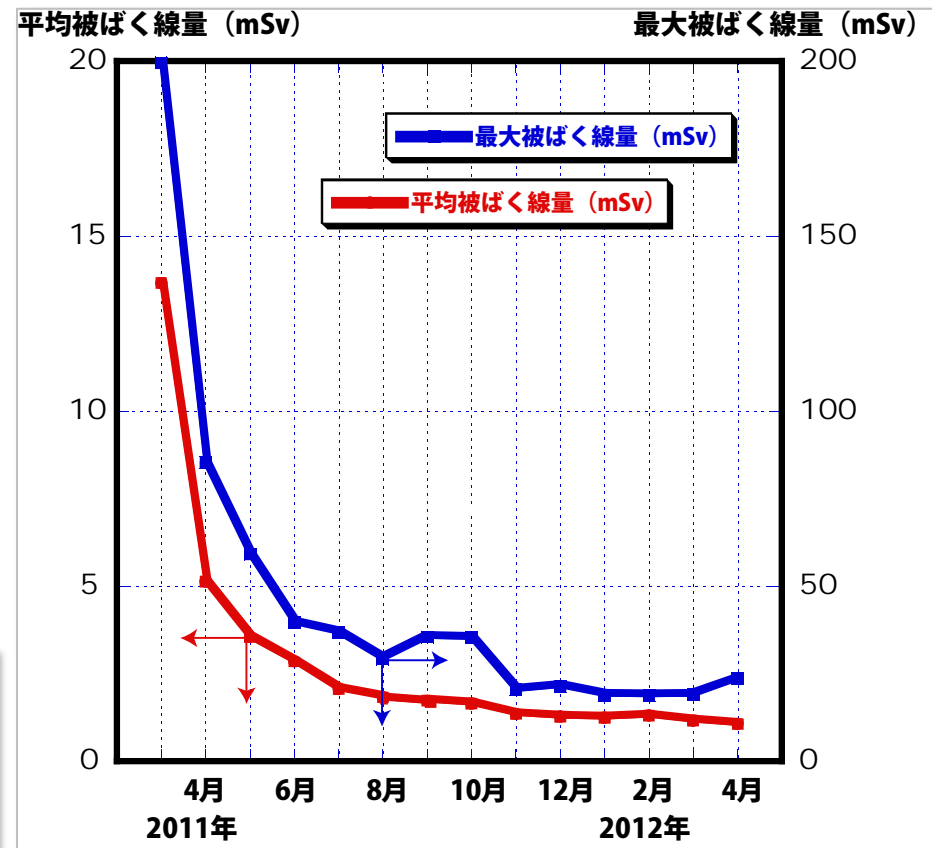
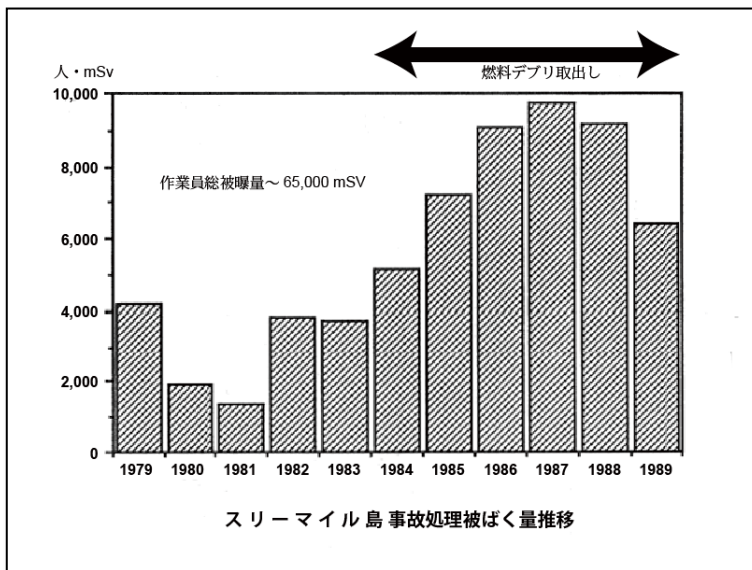
(4) 重傷災害撲滅、全災害発生件数低減対策の実施

2) 放射線管理

- (1) 線量限度管理の確実な実施
- (2) 免震重要棟の非管理区域化
- (3) 敷地内除染

3) 健康管理

- (1) 長期健康管理の実施
- (2) 継続的な医療職の確保



活動報告

2012年4-5月

2012.6.7.

公益社団法人 **福島原発行動隊**
Skilled Veterans Corps for Fukushima

主な活動内容	月日	場所
川内村役場訪問	4/18	川内村役場(福島・川内村)
葛尾村、浪江町、飯舘村情報収集	4/19	葛尾村/浪江町/飯舘村役場(福島・葛尾村/浪江町/飯舘村)
環境省主催「除染等業務講習会」受講	4/20	飯田橋ファースト(東京・千代田区)
講談社(セオリー誌)取材対応	4/24	SVCF事務所(東京・滝野川)
環境省主催「除染等業務講習会」受講	4/24	飯田橋ファースト(東京・千代田区)
福島に寄り添う円卓会議参画	4/25	地球環境パートナーシップ(東京・渋谷区)
経産省保安院:細野大臣秘書官と折衝	4/27	牧山ひろえ事務所(東京・千代田区)
SVCF連絡会	4/27	SVCF事務所(東京・滝野川)
財政拡大プロジェクト会議	4/27	SVCF事務所(東京・滝野川)
財政拡大プロジェクト会議	5/7	SVCF事務所(東京・滝野川)
WEBサイトプロジェクトチーム・ミーティング	5/7	SVCF事務所(東京・滝野川)
WEBサイト:英語化準備ミーティング	5/7	SVCF事務所(東京・滝野川)
原発ウォッチャー・ミーティング	5/10	SVCF事務所(東京・滝野川)
戦略チーム・ミーティング	5/10	SVCF事務所(東京・滝野川)
SVCF連絡会	5/11	SVCF事務所(東京・滝野川)
WEBサイトプロジェクトチーム・ミーティング	5/11	SVCF事務所(東京・滝野川)
谷岡郁子参議院議員と会談	5/14	谷岡郁子事務所(東京・港区:参議院議員会館)
牧山ひろえ参議院議員と会談	5/14	牧山ひろえ事務所(東京・港区:参議院議員会館)
富岡町災害対策本部・訪問	5/14	富岡町役場(福島県郡山市)

主な活動内容	月日	場所
葛尾村役場・訪問	5/16	葛尾村役場出張所(福島県田村郡三春町)
川内村役場・訪問	5/16	川内村役場(福島県双葉郡川内村)
浪江町役場・訪問	5/17	浪江町役場(福島県二本松市郭内)
SVCF連絡会	5/18	SVCF事務所(東京・滝野川)
福1原発:廃止措置ナショナル・PJ会議①	5/22	SVCF事務所(東京・滝野川)
環境省主催「除染等業務講習会」受講	5/24	大田区産業プラザPio(東京・太田区)
SVCF連絡会	5/25	SVCF事務所(東京・滝野川)
福1原発:廃止措置ナショナルPJ会議②	5/25	SVCF事務所(東京・滝野川)
WEBサイトPJ・ミーティング	5/25	SVCF事務所(東京・滝野川)
院内集会打合せ	5/29	SVCF事務所(東京・滝野川)
東日本大震災支援全国NW総会参加	5/29	日本青年会議所(東京・千代田区)